

二字漢語動名詞の語構成と自他のかかわりについて

—「出Nする」を中心に—

名古屋大学大学院生 張善実

日本語の二字漢語サ変動詞（二字漢語動名詞に「する」が付いてできた動詞、以下「漢語動詞」と呼ぶ）には、自動詞用法のもの（例「事故が発生する」「火薬が爆発する」）、他動詞用法のもの（例「通行人を殺害する」「洪水警報を解除する」）、自他両用法のもの（例「会議を終了する／会議が終了する」）がある。また、意志性に関して、「活動する」のような意志的自動詞、「殺害する」のような意志的他動詞、「発生する」のような非意志的自動詞、「含有する」のような非意志的他動詞などがある。

従来、漢語動名詞の語構成と項の関わりに関する研究は行われているが、個別の漢語動名詞に関する詳しい研究はあまり行われていない。よって、本発表では「出Nする」を取り上げ、その語構成と自他の関わりについて詳細に分析した。

まず、「出Nする」を動名詞の構成要素間の意味解釈によって分類し、その自他性について『朝日新聞』から収集した実例をもとに考察した。また、どのような場合に自他交替が起こり得るのかについて、動詞の意志性を軸に分析した。その結果を以下の表1に示す。

【表1】「VNする」の語構成と自他のかかわり

自	他	語構成	漢語動詞
	(意志的) 他動詞	Nを出す	出荷、出版、出資、出題、出棺、 <u>出店</u> 、 <u>出品</u>
		Nから～を出す	<u>出庫</u> 、 <u>出土</u>
自動詞	非意志的	Nが出る	出血、出火、出水、出芽 <u>出店</u> 、 <u>出品</u>
		～が出る	<u>出庫</u> 、 <u>出土</u>
	意志的	Nを（から）出る	出国、出所、出獄、出家、 <u>出庫</u> 、 <u>出土</u>
		Nに（へ）出る	出社、出席、出場、出世、出廷
			出勤、出講、出航、出漁、出猟

（注：「～」は動作の対象（Theme）を指す。例「車が出庫する」）